

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	令和6(2024)年度第1回みよし市保健対策推進協議会		
開催日時	令和6(2024)年8月28日(水) 午後1時30分から午後2時30分まで		
開催場所	みよし市役所3階 研修室3		
出席者	(会長)桜井充、(副会長)田代和久、(委員)清水美代子、石川邦子、藤田一良、雪江恵子、近藤義広、青木正也、山本由美子 (事務局) 山田福祉部長、木戸福祉部次長兼福祉課長、藤森保険健康課長、野々山保健師長、押村主事		
次回開催予定日	令和6(2024)年10月30日(水)		
問合せ先	保険健康課 担当者名 野々山 電話番号0561-76-5880 ファックス番号0561-34-3388 メールアドレスhoken@city.aichi-miyoshi.lg.jp		
下欄に掲載するもの	・議事録全文 ・議事録要約	要約した理由	
	<p>1 あいさつ</p> <p>【事務局 小山 祐 市長】あいさつ</p> <p>【事務局 保険健康課長藤森】 (資料の確認)</p> <p>【桜井会長】あいさつ</p> <p>【事務局 保険健康課長藤森】 それでは議事に入らせていただきます。議事の進行につきましては桜井会長にお願いします。</p> <p>【桜井会長】 (本日の出席委員は9名、会議は成立)</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 健康みよし21(第3次計画)について</p> <p>【桜井会長】それでは議題に従いまして、議事を進めて参ります。議題(1)健康みよし21(第3次計画)について、事務局より説明をお願いします。</p> <p>【事務局野々山】 (健康みよし21(第3次計画)について説明)</p> <p>【桜井会長】ただいまの事務局の説明について、ご意見ご質問がございましたらお願いします。</p> <p>【藤田委員】第2次計画の結果を受けて、第3次計画で推し</p>		

進めていきたい点を教えてほしい。

【事務局野々山】 第2次計画の最終評価の部分をご覧ください。健康づくりにおける健康寿命の延伸の項目で判定がDとなっているものが多くなっています。特に朝食を欠食する人の割合がD、主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほとんど毎日の人の割合もDというように、食事栄養について、特に主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上ということを第3次計画でも推進していきたいと思っています。

【藤田委員】 第3次計画の押しというのか、こういう所を今回は重視しますよというのが希薄なのかなと思います。

【桜井会長】 今回の数字を見ると県の数字よりみよし市の数字のほうが良いものが多かった印象ですが、なぜか5年生の女子の運動する量が少ないというのが気になりましたがなにか思い当たるところはありますでしょうか。

【事務局野々山】 今回の計画策定にあたっては、保険健康課だけで策定するのが難しいため、この会議の前に作業部会というものを立ち上げておまして各課から委員を選出して実施しています。その中で学校教育課も委員におりますので、小学校の女の子の運動不足については確認していきたいと思っています。部活を少しずつ地域に移行するという話もあり、小学生のお子さんは学校で部活というものが無いという所もあり、それに代わるものを今スポーツ課の方でも検討しているということを作業部会で話が出てきています。データを見ても運動をする子はたくさんしているのに対して、運動しない子は全くしないという二極化が起きています。ただ、小学生とか低年齢時に運動習慣がある人は大人になっても運動するという事に結びつくことから、大人になって運動習慣をつけるより子どもの頃に運動習慣をつけることを進めていかなくてはいけないと考えています。

【山本委員】 10ページの第2次計画の評価の中に妊娠中の飲酒を無くすというのがD評価と悪くなっていますが、23ページの飲酒に関する目標においては妊婦の飲酒に関する記載が入っていない。飲酒は大事なので目標に入れたほうがいいのではないのでしょうか。

【事務局野々山】 こども相談課も作業部会に入っておりますので妊婦の飲酒についての対応については検討いたします。

【山本委員】 愛知県の方では18歳未満の飲酒を無くすというのも入っておりますし、23ページでは成人と高齢者が分かれています。どの年齢がというのはわからないのですが、それらも踏まえて推進していくのであればそれでいいと思います。今後はいろいろな面で、飲酒はがんの発症率が高くなりますし、子育てをされるお母さんの飲酒もそうですし、飲酒を減らす取り組みをして頂ければいいかなと思います。

【事務局野々山】 表記についての注釈を加えさせていただきます。アンケートを20歳以上の市民に取っておりまして、成人が20歳から65歳未満、高齢者が65歳以上の集計になっています。

【桜井会長】 お酒に関して、みよし市は県より多いですかね。

【事務局野々山】 お酒につきましては、こちらの数値は市民にとったアンケートの現状値になりますが、国民健康保険加入者が受けられる特定健診の問診にアルコールの量を聞く項目があるのですが、そこを見てもみよし市はアルコールが少し県より多くなっていて、推測にはなるのですが、みよしの方は外に飲みに行かれるよりも家で飲む方が多く、家であれば毎日飲まれているような傾向を感じてはいます。

【桜井会長】 ついつい家で飲む場合は、毎日の方が多いのでしょうかね。

【田代副会長】 27ページ、オーラルフレイルについてなんですけど、オーラルフレイルの認知向上ということで、認知の拡大、知識の普及が不可欠ということが明記されているのですが、それに対しての施策というものは何かございますでしょうか。

【事務局野々山】 今、専門職の歯科衛生士が保険健康課にいますので、高齢者の集まるようなところに歯科衛生士が行きまして、オーラルフレイルについての講話を地道に回っていきながら認知を進めていきたいと思っています。

【田代委員】 ありがとうございます。

【桜井会長】 他に何かございますでしょうか。項目が多岐にわたっておりますので市の担当の方も大変だと思えますが、これからもよろしく願います。では、今のご意見を反映していただいて計画作成を

進めて頂くことでよろしいでしょうかね。

本日の議題は以上となりますのでありがとうございました。

【事務局保険健康課長藤森】ありがとうございました。お帰りになりましたあとにご意見等がございましたら、1、2週間を目処に保険健康課にご連絡くださいますようお願いいたします。

以上で令和6年度第1回みよし市保健対策推進協議会を終了します。次回開催は10月30日水曜日の1時30分からを予定しております。よろしくお願いいたします。

ありがとうございました。